

# オオカマキリ

Tenodera sinensis

- 見られる時期 8～11月
- 大きさ・特徴 7～9cm位
- 見られる場所 木のまわりの草むら、木の上



あじさいの花がさくころの幼虫は、花より小さいよ。

小さくても、成虫にそっくり!



幼虫は何回も脱皮して大きくなり、羽もできてくる。



この写真は成虫。きげんを感じると、大きな羽をひろげて、強いぞ!のポーズをとるよ。うしろの羽は黒くてまだら。

## FIELD NOTE

●見つけた日にち 月 日 ( )

●お天気

道ばた?草はら?  
まわりの様子は?  
めじるしはある?

●見つけた場所はどんな場所?

●気づいたこと

形は?色は?  
ほかにも生きもの  
いたかな?

●おまけ

ほかの種類では、やや細めのチョウセンカマキリ、おなかが太いハラビロカマキリ、小さなコカマキリがいるよ。